

平成 30 年第 4 回定例会一般質問通告事項

9 月 5 日 午 後	<p>二 宮 仁 議員（ 平 成 会 ） 質問方式：一問一答方式</p>
	<p>1 今年 7 月に開設された避難所の課題について (1) 開設数 74 カ所は開設できる避難所の最大数か。 (2) 避難所に対する職員の配置はどう決めているか。その方針は。また災害の種類、災害規模に応じた配置人数か。 (3) 避難所の開設場所の適正に関してどのような課題を認識し、どのような対策を検討しているか。 (4) 避難所への誘導はどのように広報しているか。 (5) 今回の避難指示で避難すべき人の何割程度の方が実際に避難したと認識しているか。 (6) 災害時要援護者の避難支援ガイドラインはどの程度機能したと認識しているか。 (7) 広報、実際の避難者割合、ガイドラインについて今後の課題は。 (8) 避難所ではどのような生活スタイルを想定し、提供品はどんな物を準備しているか。 (9) 段ボールベッドも含め、提供する物品はどこからどのタイミングで誰が搬入するのか。</p>
	<p>2 耐震防火水槽の設置状況について (1) 耐震防火水槽は市内に何基設置されているか。平成 27 年度から 29 年度まで各年度にどんな容量型を何基設置したか。 (2) 今後の設置方針はどう考えているか。 (3) 設置場所の選定はどんな方法で決めているか。</p>
	<p>3 水道について (1) 尾道市で断水が起きた理由をどう認識しているか。 (2) 今後の取水対策と水道設備の耐震化をどう考えているか。 (3) 尾道市には給水車が何台あり、日頃はどんな利用があるのか。 (4) 広域連携等を考えた場合、即応できる給水車は何台見込めるか (5) 尾道市は井戸の活用をどう考えているか。 (6) 学校等のプールの活用にはどんな方針を持っているか。今後はどう考えているか。 (7) 耐震防火水槽は飲料水兼用タイプがあるが、尾道市は導入しているか。今後の導入についての考え方は。</p> <p>4 観光風評被害について (1) 尾道市の観光は大きな風評被害を受けたが、どう認識しているか。</p>

- | | |
|--|--|
| | <p>(2) 風評被害にどんな対策を取ったか。今後はどんな対策を行うか。</p> <p>(3) 出被害拡大を防ぐ予防策についての考えは。</p> |
|--|--|